

ちょっと違った世界と付き合ってみませんか？

だれもが知ってる小さな国 <913.6/アリ>

有川浩/作 村上勉/絵 講談社

はちみつを採集する「はち屋」の息子、ヒコ。ある日、両親の手伝いをしに山に入るが、どこからか声が聞こえて…。誕生から半世紀の時をこえ、佐藤さとるが生み出したコロボックルの世界を有川浩が書き継ぐ。

コロボックルの世界へ <913.6/サト>

佐藤さとる/監修 講談社

佐藤さとるの長編シリーズ「コロボックル物語」を順にひもときながら、日本で最も愛されてきた日本独自のファンタジー作品の魅力に迫る。佐藤さとるインタビューを掲載し、コロボックルを愛する現代作家による文庫解説を再録。

北風のうしろの国 上・下 (全2巻) <Z933.6/マク/1・2>

ジョージ・マクドナルド/作 脇明子/訳 岩波書店

馬小屋の2階に住む幼い少年ダイヤモンドのもとに、ある夜、美しい女性の姿をした北風があらわれる。やがてダイヤモンドは、北風のうしろにある不思議な世界へとむかい…。19世紀イギリスの古典的名作。

車夫 <Z913.8/イト>

いとうみく/作 小峰書店

スカイツリーを仰ぎ見る浅草を舞台に、車夫(人力車のひき手)の世界に飛び込んだ少年と、周囲の人たちとのあたたかなふれあいを描く連作短編集。

GATE★BOOK

45号

大人じゃない。でも子どもでもない！

そんな君のためのブックガイド



2016年1月発行

ふゆもじゅくりよもう！



イラストは
blueさんからです

山形県立図書館

山形県山形市緑町1丁目2-36

電話 023-631-2523

** オリジナルイラスト募集中 ** ティーンズコーナーのポストに入れてね



読む本にまよったら、まずはここから。

今すぐ読みたい！10代のためのYAブックガイド150！

金原瑞人/ひこ・田中/監修 ポプラ社 <019.5/カネ>
作家、書評家、書店員、図書館司書…。27人の「本のプロ」が選びぬいた、旬のYA本を紹介するブックガイド。小説、コミック、ノンフィクションなど、さまざまなジャンルを取り上げ、2015年刊行の最新の本も掲載する。

自分の考えを人に伝えるには



調べる・発表する 伝え方教室 <002.7/オオ>

大重史朗/著 旬報社
プロの新聞記者としての長年の経験をもとに、インタビューやメモの取り方、インターネットから正確な「事実」をつかむ方法、図書館の利用方法、論理的な文章の書き方、上手な発表のポイントを解説する。

ロンリのちから <116/エヌ>

NHK『ロンリのちから』制作班/著 野矢茂樹/監修 三笠書房
舞台は高校の映像部。意見が対立し、撮影が中断。そこに顧問の溝口先生が現れ、鮮やかに問題を解決していく。ドラマ仕立てで「論理の仕組み」が楽しくわかる本。NHK「高校講座」人気番組を書籍化。

ここに「あなたの知らない戦争」があります



ぼくたちは戦場で育った サラエボ 1992-1995 <239.3/ハリ>

ヤスミンコ・ハリロビッチ/編著 角田光代/訳 千田善/監修
集英社インターナショナル
ボスニア・ヘルツェゴビナ、サラエボ、サラエボ包囲について説明し、戦時下のサラエボで育った著者自身の体験を記すほか、戦争中にサラエボで幼少期を過ごした人々の短い思い出、イビツァ・オシムの特別寄稿などを収録する。

ラジオのお仕事 <699.3/ムロ>

室井昌也/著 勉誠出版
DJ、実況アナなどの喋り手から、ディレクター、報道記者といった裏方さん、ラジオ局を支える営業、広報担当者まで、ラジオ業界に関わり、働く人々を紹介。ラジオの世界のすべてが「見える」、新しいお仕事紹介本。

「誰でも描ける」「すぐに上達」とはいかないね。



絵はすぐに上手にならない <725/ナリ>

成富ミヨリ/著 彩流社
ばくぜん、上手になりたいと思いませんか？絵が上手いということとはどんなことか、なにを目的として絵を勉強するのかについて触れたうえで、様々なトレーニング方法を紹介する。自己判断テスト付き。

フリーダ・カーロ <723.56/カロ>

筑摩書房編集部 筑摩書房
メキシコが生んだ20世紀を代表する画家のひとり、フリーダ・カーロ。重度の障害を背負い、苦痛や絶望をあるがままに表現したフリーダの作品と47年の短い人生を辿る。巻末エッセイも収録。

目指すは「吹奏楽の甲子園」!



吹部ノート <764.6/オザ>

オザワ部長/著 菊池直恵/画 KKベストセラーズ
反省ノート、楽譜、寄せ書き、ミーティングノート…。<吹部ノート>に書き込まれた言葉を手がかりに、吹奏楽の強豪として知られる6つの高校の、コンクールに挑む吹奏楽部員たちの青春を追う。楽器を擬人化したマンガも収録。

他人の人生を知り、自分の生き方を考える本



ぼくは科学の力で世界を変えることに決めた <289.3/アン>

ジャック・アンドレイカ/マシュー・リシアック/著 中里京子/訳 講談社
15歳の少年は、治療が難しいガンの早期発見法を開発した。いじめ、うつ症状、恩人の死…。多くの困難を乗り越え、前に進み続ける“科学オタク”少年の物語。実験ファイルも掲載。

バカヤンキーでも死ぬ気でやれば世界の名門大学で戦える。

鈴木琢也/著 ポプラ社 <916/スズ>

「いつからでも人は変わる!」中学・高校時代、偏差値30台の不良が24歳で一念発起し、世界トップの公立カリフォルニア大学バークレー校に合格。世界のインテリが集う場所で奮闘する著者が、これまでの体験を綴る。

キミはボク <916/フク>

福島茂/著 文屋

いままで、ありがとう。君がいてくれたから、今の僕がある。どんなにつらい過去も、消し去りたいとは思わない。全部引き受けて生きていくよ。君は、僕なんだから。5歳で児童養護施設に預けられた著者が、自身の半生を綴る。

未来のために知るべきことはまだまだある…

池上彰の世界の見方 <304/イケ>

池上彰/著 小学館

池上彰が選んだ6つのテーマ(地図、お金、宗教、資源、文化、情報)で、多様な世界のことを、これから生きる若者たちに伝える。東京の九段中等教育学校で行った授業をもとに、その後のニュースを加筆して書籍化。

続 高校生のための政治学 <311/スギ/2>

杉山眞木/著 東洋出版

理想的な国家とは? 世界平和には何が必要? 高校生に向けて現代の政治の実態を明らかにしながら、「人間らしく生きるための国づくり」を自ら考える力の養い方を伝える。2011年刊の前作の実践編。

18歳から考える人権 <323.143/シシ>

穴戸常寿/編 法律文化社

高校までの“勉強”とはひと味ちがう“学問”のおもしろさを提供する入門書シリーズ。自分自身の問題として人権問題を受け止め、自分の考えを持つよう、身近な設例をあげ、事例とともに丁寧に解説する。

犬に名前をつける日 <645.6/ヤマ>

山田あかね/著 キノブックス

一頭でも多くの命を救うため、懸命に活動する人たちがいる。犬の過酷な現実を目にして、私には何ができるだろう。2015年10月公開映画の原作。

子犬工場 いのちが商品にされる場所 <645.62/オオ>

大岳美帆/著 WAVE出版

ペットショップで、値札をつけられている子犬たちは、どこで、どんなお母さんから生まれて、ここまでやってきたのでしょうか? 人間の都合でたくさんの子犬を産まされるお母さん犬とその子犬たちの運命を描くノンフィクション。

ミミズの謎 <483.93/シバ>

柴田康平/著 誠文堂新光社

毎年夏になると、道路でミミズが干からびているのを見かける。この謎を調べるうちに、次から次へと謎が広がり…。ミミズの研究に取り組む著者が、ミミズの生態から観察、研究する科学の楽しみまでを珍しい写真を交えて紹介。